

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(小学校用)

都道府県名	群馬県
-------	-----

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	尾島町立尾島小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	3	3	3	3	3	4	2	21	38
児童数	101	83	108	88	95	122	5	602	

研究の概要

1. 研究主題

確かな学力の向上を目指した指導の工夫  
 —— 個に応じたきめ細かな指導に視点を当てて ——

2. 研究内容与方法

(1) 実施学年・教科

- 1・2年：国語(学力の基礎となる「読む力」を付けるため)
- 3～6年：算数(子どもの理解度に差が出やすい教科であるため)
- 5・6年：教科担任制(子どもたちのよさを多面的にとらえ、きめ細かな指導に生かすため)

(2) 年次ごとの計画

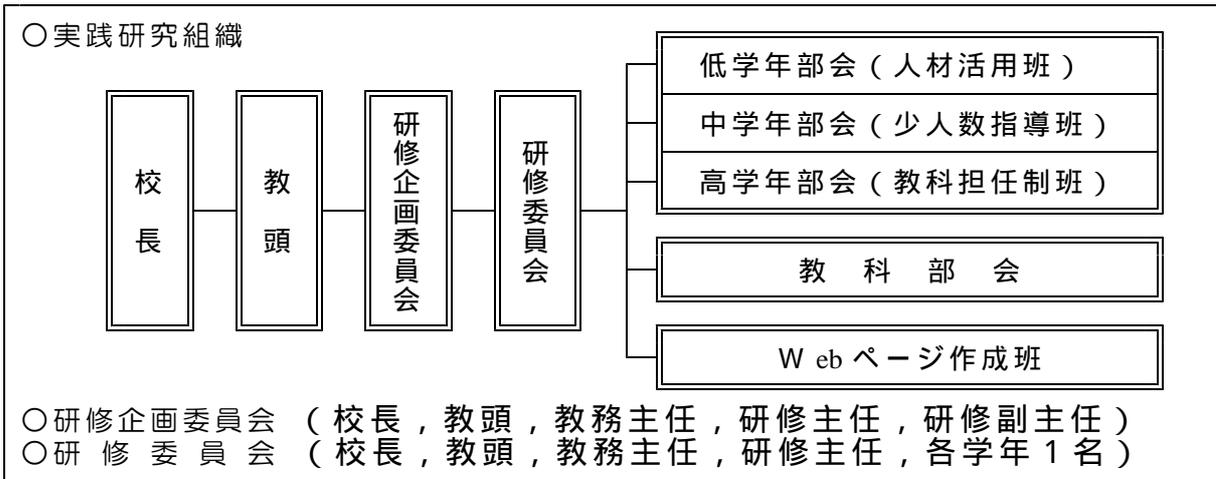
平成14年度	<p>○テーマ</p> <p style="text-align: center;"><b>確かな学力の向上を目指した指導の工夫</b>          —— 個に応じたきめ細かな指導に視点を当てて ——</p> <p>○仮説</p> <p>国語の音読の学習や生活科の体験的な活動に学習ボランティアの協力を得て、少人数指導を取り入れていけば、児童の学習意欲が向上し、読む力や伝え合う力がはぐくまれるであろう。          算数的活動の場面で、一人一人の能力に応じた、コース学習を設定したり、教材・教具を用意したりして個に応じた指導を工夫することにより、できた喜びが味わえ、学習意欲が高まるであろう。          教科担任制において、個に応じた支援を行うことによって、基礎・基本が確実に身に付くであろう。</p> <p>○研究内容・方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 個に応じた指導のための教材の開発             <ul style="list-style-type: none"> <li>・発展的な学習の具体的方法</li> <li>・補充的な学習の具体的方法</li> </ul> </li> <li>◇ 個に応じた指導のための指導方法・指導体制の工夫             <ul style="list-style-type: none"> <li>・算数科における少人数指導の実践的な研究</li> <li>・小学校における教科担任制の在り方</li> <li>・学習ボランティアの活用の在り方</li> </ul> </li> <li>◇ その他             <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力の評価についての基礎研修</li> <li>・年間指導計画の作成</li> <li>・通知表における評価の実際の検討</li> <li>・基礎・基本一覧表の作成</li> <li>・少人数指導・教科担任制に関するアンケート調査の実施</li> <li>・週時程の見直し</li> <li>・Webページの開設による研究内容等の普及</li> <li>・授業公開</li> </ul> </li> </ul>
--------	---

平成 15 年度	<p>○テーマ</p> <p style="text-align: center;"><b>確かな学力の向上を目指した指導の工夫</b> —— 個に応じたきめ細かな指導に視点を当てて ——</p> <p>○仮説</p> <p>国語の音読の学習に学習ボランティアの協力を得て、少人数指導を取り入れていけば、児童の学習意欲が向上し、読む力や伝え合う力がはぐくまれるであろう。 算数的活動の場面で、一人一人の能力に応じた、コース学習を設定したり、教材・教具を用意したりして個に応じた指導を工夫すれば、できた喜びが味わえ、学習意欲が高まるであろう。 教科担任制において、個に応じた支援を行うことによって、『確かな学力』が確実に身に付くであろう。</p> <p>○研究内容・方法</p> <p>個に応じた指導のための教材の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・算数科少人数指導のためのレディネステスト、発展問題、補充問題の作成</li> <li>・算数科少人数指導の単元構想及び「単元指導計画書」の作成</li> <li>・学習ボランティアを活用する単元の単元構想及び「単元指導計画書」の作成</li> </ul> <p>個に応じた指導のための指導方法・指導体制の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数指導における学習集団の編成の在り方</li> <li>・「教科担任制指導計画書」の形式の見直し及び作成</li> <li>・学習ボランティアの活用の在り方</li> <li>・学力の評価を生かした指導の改善</li> <li>・評価についての基本的な考え方の共通理解</li> <li>・「確かな学力」の評価の具体的方法</li> <li>・学力検査の実施及び結果の分析</li> <li>・「年間指導計画」の形式の見直し及び作成</li> <li>・「通知表における評価の実際」の再検討</li> <li>・「単元別評価表」「学期別総括表」の形式の検討</li> </ul> <p>基礎学力定着のための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎学力定着のための漢字・計算スキルタイム及び確認テストの実施</li> <li>・補充的学習のための学習ボランティアによる放課後のプラタナス教室の開設</li> </ul> <p>啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上ボランティア便り「礎」の発行</li> <li>・少人数指導、教科担任制等に関するアンケートの継続的实施</li> <li>・授業公開</li> <li>・Webページによる研究内容等の普及</li> </ul>
----------------	--

平成 16 年度	<p>○テーマ（予定）</p> <p style="text-align: center;"><b>確かな学力の向上を目指した指導の工夫</b> —— 個に応じたきめ細かな指導に視点を当てて ——</p> <p>○仮説（予定）</p> <p>国語の音読の学習に学習ボランティアの協力を得て、少人数指導を取り入れていけば、児童の学習意欲が向上し、読む力や伝え合う力がはぐくまれるであろう。 算数的活動の場面で、一人一人の能力に応じた、コース学習を設定したり、教材・教具を用意したりして個に応じた指導を工夫すれば、できた喜びが味わえ、学習意欲が高まるであろう。 教科担任制において、個に応じた支援を行うことによって、『確かな学力』が確実に身に付くであろう。</p> <p>○研究内容・方法（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 個に応じた指導のための教材の開発       <ul style="list-style-type: none"> <li>・系統だった「つまずき解消ワークシート」の開発</li> <li>・発展的な学習の具体的事例</li> </ul> </li> <li>◇ 指導方法・指導体制の工夫・改善       <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブロック別研修計画書の形式の見直し及び作成</li> <li>・単元指導計画書の見直し</li> </ul> </li> </ul>
----------------	--

- ◇ 児童の学力の評価を生かした指導の工夫・改善
  - ・ 1 単位時間ごとの具体的な評価の方法
  - ・ A 規準へ達している児童への具体的支援及び B 規準に達していない児童への具体的支援の実態
  - ・ 少人数指導における評価の仕方
  - ・ 学力検査の実施及び結果の分析
  - ・ 「単元別評価表」「学期別総括表」の形式の検討
  - ・ 基礎学力定着のための取組
  - ・ 基礎学力定着のための漢字・計算スキルタイム及び確認テストの実施
  - ・ 補充的学習のためのプラタナス教室の継続開設
  - ・ 啓発活動
  - ・ 学力向上フロンティア便り「礎」の発行
  - ・ 少人数指導，教科担任制等に関するアンケートの継続の実施
  - ・ 授業公開
  - ・ W eb ページによる研究内容等の普及

### (3) 研究推進体制



### 平成 15 年度の研究の成果及び今後の課題

#### 1. 研究の成果

学習ボランティアに音読学習の授業に入ってもらうことは、聞き役が身近にいることでほめてもらう機会が多くなり、適切なアドバイスももらったりできることで、子どもたちの意欲的な音読練習につながった。このことは、音読の上達だけではなく、読む力の向上にもつながった。

音読学習の際、自己評価を取り入れ習慣化したことにより、子どもたちは目標を意識しての学習となり、学習意欲の持続につながった。

学力検査の結果から、少人数指導を実施している 3～6 学年の算数の学力平均値は、全国平均を 4.0 上回っている。また、少人数指導を実施する前と後では、3～6 学年平均で学力平均値が 1.9 上昇している。

初めて少人数指導を実施した第 3 学年では、4 月と 1 月の結果を比べると、算数の学力平均値が 51.7 から 53.3 へと 1.6 上昇し、観点別達成率を全国平均と比較しても全ての観点で 5～8 上回っている。また、1 段階の児童が 12 人から 3 人へ減っている。これらのことは、少人数指導の実施により、特に低位群の子どもたちに繰り上がりのたし算や繰り下がりのひき算、かけ算九九が定着した成果と考える。同様に、現 4 年生も昨年度 3 年生で初めて少人数指導を実施した結果、4 年の 4 月の学力平均値が 3.6 上昇している。

算数科少人数指導については、2 年間の実践を通して「指導計画作成の際の留意点」「指導体制」「単元の指導の進め方」「習熟度別学習を行う際の留意点」「評価の仕方」等について明らかになった。

各学年とも少人数指導担当教員と各担任とで少人数指導を実施したため、学年内で一緒に教材研究を行ったことが、指導方法の改善や指導力の向上につながった。

教科担任制を導入したことにより、各教員は自分の専門教科を中心に指導に当たるため、ポイントを押さえた指導を行うことができた。その結果、次のような成果を見出すことができた。

発展的な課題を与えたり、一人一人の力に応じた支援やアドバイスを行ったりしたことが、学習意欲や基礎学力、技能の向上につながった。

児童に対してのアンケート結果から、9割以上の児童が「授業に意欲を持って取り組めた」「各教科の授業がよく分かった」と答えている。教科担任制の導入により、子どもたちは1単位時間の授業の切り替えがきちんとできた。また、学年というチームでの指導になるため、多くの教師が子どもに関わることができた。これらのことは、集中して落ち着いた雰囲気での授業になったり、一人一人の子どもの持っているよさや可能性を引き出すことにつながったりした。

時間割の編成の仕方・抱き合わせ教科・実施教科等、小学校における教科担任制の実施方法について明らかになった。

## 2. 今後の課題

学習ボランティアの活用については、来年度は次のことを検討していかなければならない。

- 音読学習における発展的な学習の実際
- 子どもたちと学習ボランティアとのよりよい関わり方の検討
- 学習ボランティアのより効果的な活用方法（打ち合わせ内容の充実、打ち合わせ時間の確保等）
- 算数科少人数指導については、来年度、次の取組を行うことが大切と考える。
  - つまづきを解消するための、系統だった「領域別問題集」づくり
  - 発展的な学習の具体的事例のまとめ
  - 基礎・基本の確実な定着のための教材・教具の開発
- 教科担任制については、教科ごとに計画を立てての実践になり、学力向上として何を狙うのかについての共通理解が不十分であった。来年度は本校児童の実態から、「自分の考えを的確に表現する力」の育成を教科担任制を実施する上での教科を貫く柱として研究を進めていきたい。
- 単元評価表を作成し、1単位時間における具体的な評価方法を確立していきたい。

### 学力等把握のための学校としての取組

定期的な学力検査の実施（4月・1月）  
漢字確認テスト、計算確認テストの実施（年5回）  
学習ボランティアへの児童の学習への取組等についてのアンケートの実施（年2回）  
少人数指導及び教科担任制についての保護者・児童へのアンケートの実施（年2回）

### フロンティアスクールとしての研究成果の普及

- 研究会、説明会等の開催実績及び開催予定
  - 第1年次公開発表会・・・平成14年11月15日(金)
  - 第2年次公開発表会・・・平成15年11月14日(金)
  - ・対象・・・群馬県内各小中学校（新田郡内の参加は悉皆）
  - ・目的・・・研究内容の普及及び来年度へ向けての課題の明確化
  - ・参加方法・・・開催要項に別添の参加申込書による
  - 第3年次公開発表会・・・平成16年11月2日(火)・・・(予定)
  - 詳細は現在検討中
- 研究成果普及のためのHP作成等  
<http://www.sunfield.ne.jp/~ojima-e/>
- フロンティアティーチャーとしての研究成果普及のための活動実績
  - 平成15年6月20日(金)・・・榛名町立榛名第6小学校職員来校への対応
  - 平成15年10月17日(金)・・・新田町学力向上研修会講師
  - 平成16年1月28日(水)・・・高崎市立佐野小学校職員来校への対応
  - 尾島町学力向上推進委員として、尾島町3校全体の学力向上全般に関わる企画・運営

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

【新規校・継続校】  15年度からの新規校  14年度からの継続校

【学校規模】  6学級以下  7～12学級  
 13～18学級  19～24学級  
 25学級以上

【指導体制】  少人数指導  T・Tによる指導  
 一部教科担任制  その他

【研究教科】  国語  社会  算数  理科  
 生活  音楽  図画工作  家庭  
 体育  その他

【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】  有  無